®日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭62-127868

@Int.Cl.4

識別記号

庁内整理番号

43公開 昭和62年(1987)8月13日

B 62 D 5/04

8609-3D

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称

電動式パワーステアリング装置

②実 願 昭61-16726

20出 願 昭61(1986)2月6日

四考 案 者

清 水

康 夫 和光市中央

⑪出 顋 人 本田技研工業株式会社

和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内東京都港区南青山2丁目1番1号

砂代 理 人

弁理士 下田 容一郎

外3名

砂実用新案登録請求の範囲

ケースに軸方向変位可能に支持された軸状部材を介してステアリングホイールの回転を操舵輪に 伝達するステアリング系と、このステアリング系 への補助トルクを発生する電動機と、前記軸状部 材の外周面に形成された螺旋溝とこの螺旋溝にボールを介して係合する螺旋溝を内周面に有するナット部材とからなるボールねじとを備え、前記ナット部材を介して電動機の動力を前記ステアリング系に回転伝達する電動式パワーステアリング装置において、前記ボールのハウジングを前記ケー スに弾性体を介して支持するとともにこのハウジングに前記ナット部材を回転自在に支承したことを特徴とする電動式パワーステアリング装置。 図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示す電動式パワーステアリング装置の縦断面図である。

図面中1, 1 a は軸状部材(ラック軸)およびその螺旋溝、4 はケース、5, 5 a はナット部材およびその螺旋溝、7 はボールねじ、8 はボールねじ 7 のハウジング、9 はボール、1 2 は電動機である。

